

記入例
メーカー「●●●自動車」の車名「▲▲▲車 Gパッケージ」<補助金交付額150千円>を
値引き後価格(消費税抜き) 2,777,777円で購入した場合

クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金交付申請書

申請日 2020年5月19日

一般社団法人次世代自動車振興センター 代表理事 殿

私(申請者)は、クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金 交付規程第6条第1項の規定に基づき、以下の通り申請いたします。

1. 申請者に関する事項

(1)住所	105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目1番1号		捺印または署名を必ずお願いします。
(2)氏名又は法人名	氏名(法人等の場合は名称) 株式会社虎ノ門製作所	フリガナ カ)トラノモンセイサクジヨ	
(3)代表者名 (法人の場合)	役職 代表取締役	代表者名 小林 三郎	フリガナ コバヤシ サブロウ
(4)代理権者名 (代理権者が署名の場合)	役職	代理権者名	フリガナ
(5)法人番号	9990009990000 ※法人番号		記入
(6)申請者の分類	ア. 地方公共団体 イ. 個人 ウ. 法人(リース会社を除く) エ. リース会社		標準装備・メーカーオプションでの追加装備の有・無を必ず記入してください。

2. 車両に関する事項

(1)車両の種類 ※該当するものに○	ア. 電気自動車	イ. プラグインハイブリッド自動車	ウ. 燃料電池自動車	エ. クリーンディーゼル自動車
(2)自動車登録番号 又は車両番号	(例)品川012あ3456 品川321む1234		月日 付年月日	令和 2 年 5 月 12 日
(4)車名等	メーカー名 ●●●自動車	型式 ZAA-○○	車台番号 ○○○	外部給電機能 有・無 車載コンセント 有・無

3. 補助金額に関する事項

(1)申請額	150 千円	(2)購入価格	2,777,777 円	交付決定額	千円
--------	--------	---------	-------------	-------	----

4. 補助金振込先に関する事項 (口部分は該当するものに×を記)

(1)フリガナ	カ)トラノモンセイサクジヨ			
口座名義	株式会社虎ノ門製作所			
(2)金融機関名と店名	名称 平成	銀行コード 9999	店名 虎ノ門	支店コード 888
(3)口座番号	預金種目 普通・総合	当座	貯蓄	その他

5. 販売会社に関する事項(審査の過程で確認事項が発生する場合があるため正確に記入ください)

(1)社名・住所	社名 株式会社虎ノ門自動車	住所 東京都港区虎ノ門○丁目○番○号
(2)連絡先	TEL (03 - 5678 - 1234) FAX (03 - 5678 - 1235)	担当者 虎ノ門 花子

6. 申請者の連絡先に関する事項(審査の過程で確認事項が発生する場合があるため正確に記入ください)

(1)担当者	フリガナ スズキ イチロウ	所属部署(申請者が個人の場合は記入不要) 総務部車両部
(2)連絡先	鈴木 一郎	※申請者が個人の場合は「申請者本人」と記載

*クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金は、経済産業省が定めた「クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金交付要綱」第3条に基づき、国庫補助金を交付するものです。

クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金交付申請書(つづき)

【申請内容確認欄】※申請書1枚目からのつづきであることの確認		
(1) 申請者氏名又は法人名	株式会社虎ノ門製作所	※1枚目の1. (2)と同一
(2) 自動車登録番号又は車両番号	品川321む1234	※1枚目の2. (2)と同一

7. J-クレジット事業への参加

(個人が購入する電気自動車の場合はCO2排出削減量のクレジット化を推進するJ-クレジット事業への参加が義務付けられています)

(1) 申請者が個人であり、かつ、車両が型式指定を受けた電気自動車に該当しますか。	はい・いいえ
(2) (1)が「はい」の場合、J-クレジット事業への参加方法を下記のア、イから選択ください。	ア イ
ア. センター指定のJ-クレジット事業に参加します。参加に必要な私の情報をセンターがJ-クレジット事業実施団 イ. 自らJ-クレジット事業を実施、又は他のJ-クレジット事業実施団体に入会することによりJ-クレジット事業に参加 参加不要です。 承します。	事業名: ()

8. リース契約に関する事項(申請者がリース会社である場合に記入)

(1) 使用・賃借者名	使用者名 フリガナ	※自動車検査証の使用 者名義と一致のこと
(2) 使用・賃借者住所	都道府県	※法人の場合 は使用者の本 社の住所
(3) 使用・賃借者 連絡先	TEL FAX	担当者・所属 ※日中連絡で きるTEL番号

9. 利益等排除に関する事項(申請者が法人及びリース会社である場合に記入)

申請者(リース車両の場合は使用・賃借者)と申請車両の製造会社との関係は以下の通りです。(ア又はイの該当する方に○)

- ア. 申請者自身が補助金申請車両の製造会社である(自社製品を申請)
- イ. 申請者は、補助金申請車両の製造会社ではない

※自社製造車両を補助金交付申請する場合には、製造原価を基に補助対象経費を算出し補助金額を決定します。

10. 利用形態に係る確認

(1) 地方公共団体・法人の場合	該当に○	ア. 配送	イ. 営業・連絡	ウ. レンタカー	エ. 送迎	オ. カーシェアリング
(2) 個人の場合	該当に○	ア. 業務用(個人事業用)	イ. 業務用以外(通勤・レジャー等)			

11. 申請要件等の確認

以下の内容について了承します。	必ず内容を確認し 押印または署名を お願いします。	注1 注1□枚目の申請者欄と同じ印・署名
<p>①私は、申請車両を処分制限期間内に処分する場合、センターの承認を受け、指示された補助金額を返納</p> <p>②私は、申請車両に関し、本補助金以外に国の補助金(センターが認める補助金は除く)を申請・受領していません。</p> <p>③私は、暴力団又は暴力団員ではありません。</p> <p>④私は、本申請によりセンターが入手する個人情報に関し、本補助金の目的の範囲内で使用されることを了承します。 (使用例: 申請内容の問合せ、補助金交付等の通知、補助金の振込、車両保有状況の調査等)</p> <p>(以下⑤は申請車両が給電機能を有した車両の場合のみ)</p> <p>⑤私は、申請車両の所有に関する情報について国・地方公共団体へ情報提供を求められた場合は了承します。 また災害時等に申請車両の貸与について国・地方公共団体から要請があった場合には、可能な範囲で協力するよう努めます。</p> <p>⑥私は、走行データ機材の搭載及び国等への走行データ提供等を求められた場合は了承します。</p> <p>⑦申請車両は、展示車、試乗車等の販売促進活動の目的で使用するものではありません。</p> <p>⑧私は、申請書の記載内容が誤っていた場合、その誤内容をセンターが修正することを了承します。</p> <p>(以下⑨は申請者(リースの場合は使用者)が「主として自動車販売する業を営む者」に該当する場合のみ)</p> <p>⑨私は、過去1年以内に申請車両と同種の車両を販売しておらず、また、今後1年以内に販売しません。 (以下⑩は申請者がリース会社の場合のみ)</p> <p>⑩申請車両をリースする場合、そのリース料金は補助金相当額を引下げて設定します。 (以下⑪は申請者が法人の場合のみ)</p> <p>⑪私は、私に対する補助金の交付等に関する情報が、gBizINFOにて公表されることを了承します。</p>		

※センターの個人情報保護方針については、センターHP (<http://www.cev-pc.or.jp/privacy.html>)に記載されております。

【センター使用欄】保有期間	リース期間	センター 確認			
---------------	-------	------------	--	--	--